

福岡県小郡市 株式会社RUSH FARM

代表取締役：永利 侑次 氏
作付面積：7.2ha（水菜1.7ha、チンゲンサイ0.3ha、
キュウリ 0.2ha、リーフレタス5ha）



<取組概要>

1992年、義理の兄とともにビニールハウス28棟から施設園芸を開始。2009年に後継者就農、2012年に法人化。大幅な規模拡大を実施し、現在ではビニールハウスを150棟（小郡市110棟、佐賀県上峰町40棟）まで増設。

野菜の生育状況、作業内容、収穫量、販売状況に係るデータをクラウドに集約させることで、「ほ場管理」「雇用管理」「生産販売管理」が可能となるシステム「Agryell（アグリエール）」を独自開発。ほ場の状態に合わせてデータ抽出が可能であるため、各ほ場の状態把握が容易。また、ほ場を選択すると作業が自動表示され、従業員は指示を仰ぐ必要もなく作業が可能。

「タスク管理」「販売管理」には既存のシステムを活用し、責任者が従業員ごとに1日の作業を設定し、従業員が作業の確認や終了した作業の入力を行うことで、指示・報告などの手間を省略。システムの活用により社内の情報共有の簡易化や栽培管理の効率化、栽培計画の精度向上、労働生産性向上を実現。

2017年、コマツナ部門を分社化し、同社の取締役である後継者（息子）が代表取締役に就任。経営者として資質向上を図り、将来の円滑な経営継承に注力。また、販路の拡大に向け専門の営業職を配置するなど従業員の特性を生かした人員配置を実践。

女性の感性を活かすために、代表者の妻が6次産業化部門として独自ブランドを立ち上げ。国産完熟ライムを仕入れて開発した商品「ゴールデンライム胡椒」は、佐賀県上峰町のふるさと納税の返礼品として人気を博しており、都内大手デパートの販売会へも出品。